

# KRAMER



## ユーザー マニュアル

**MODEL:**

**VIA サイトマネジメント サーバー**

Web Admin マニュアル

# 目次

<b>1</b>	<b>イントロダクション</b>	<b>1</b>
1.1	目的	1
1.2	対象者	1
1.3	用語の定義	2
<b>2</b>	<b>ログイン</b>	<b>3</b>
<b>3</b>	<b>ユーザー管理</b>	<b>5</b>
3.1	ユーザーの追加	5
3.2	ユーザーリスト	5
3.3	パスワード変更	6
<b>4</b>	<b>VIAの管理</b>	<b>7</b>
4.1	グループの追加	7
4.2	グループの編集	8
4.3	ゲートウェイの追加	9
4.4	ゲートウェイの編集	10
4.5	設定の管理	10
4.6	ゲートウェイ ステータス	20
4.7	ホームページの変更	21
4.8	言語のカスタマイズ	22
<b>5</b>	<b>ユーティリティ</b>	<b>24</b>
5.1	ゲートウェイ動作ログ	24
5.2	Webadmin 動作ログ	25
5.3	ライセンスのアップロード	26
5.4	ファームウェア認証ファイル	27
5.5	再起動	28
<b>6</b>	<b>Home(ホーム)</b>	<b>29</b>
<b>7</b>	<b>VIA Gatewayの設定</b>	<b>30</b>
7.1	VIA Site Management の設定	30
7.2	ゲートウェイ ID	32

---

# 1 イン트로ダクション

**VIA サイトマネジメントサーバー (VSM)** は、管理者が接続されたすべてのVIAゲートウェイ (VIA Collage / VIA Campus / VIA Connect PRO / VIA GO)を監視して設定変更できるソフトウェアアプリケーションです。

Webベースのインターフェイスにより、管理者は:

- 既存のVIAゲートウェイを追加または変更する
- 設定、ゲートウェイ機能、クライアント機能などのさまざまな設定をVIAゲートウェイにプッシュする
- アップデートが利用可能になると、中央サーバからVIAゲートウェイをアップデートする
- この管理サーバーに接続されているすべてのVIAゲートウェイの以下のステータスを管理します。
  - CPU使用状況
  - Off/On ステータス
  - 構成、動作状態
  - HDD使用状況
  - FW バージョンステータス

追加されたゲートウェイは、サイト管理サーバーから設定を受信して適用するか、**ローカルの変更を適用するように構成**できます。

## 1.1 目的

このドキュメントでは、VIA Site Management Serverに関連するさまざまな機能と、**追加されたゲートウェイの管理方法について説明**します。

## 1.2 対象者

この文書は、VIA Site Managementソフトウェアの使用方法を理解したい、Kramerの顧客、再販業者、および代理店を対象としています。VIA Collage、VIA Campus、VIA Connect PRO、VIA GOの実践的な知識を使用してこの製品を使用することを想定しています。

また、ネットワーク管理者または類似の者がこの製品を使用および構成することを推奨します。ネットワーク管理者ではなく、上記の製品に関する知識がある場合は、ネットワークやその他の設定を変更する前に、組織内のネットワーク管理者に相談することをお勧めします。

## 1.3 用語の定義

**Collaboration Gateway/Gateway** – VIA本体

**Main Display** – VIAに接続されたディスプレイ画面

**Presentation** – ユーザの画面がメインディスプレイ上に表示されている状態

**Content** – プレゼンテーションの一部としてメイン画面に表示されるもの

**Live Stream** – メイン画面に表示するためにVIAユニットにストリーミングされたビデオまたはオーディオ

**Session** – VIA本体によってアイデア等の交換が行われるミーティングの場および接続状態

**Moderator** – セッションを統括し管理する人

**Participant** – 前記セッションのすべての出席者は参加者

**PIP (Picture-In-Picture)** – 1つまたは複数の参加者の画面がフルスクリーンで表示されると同時に、外部のHDMI入力からのディスプレイが挿入ウィンドウに表示されるモード

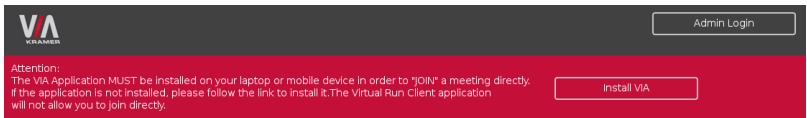
**VIAADMIN** – 管理者のユーザー。VIAゲートウェイを使用する人。

## 2 ログイン

IA Site Managementソフトウェアを使用する前に、Webインターフェイスにログインする必要があります。

VSM IPアドレスを入力してWebインターフェイスにアクセスする (例として、IPアドレス http://192.168.100.125/)

1. ブラウザのアドレスバーにVSMのIPアドレスを入力します。
2. 既定のWebページには、ネットワーク上で使用可能なすべてのVIAデバイス (一度構成された)が、一覧表示されます：




Attention:  
The VIA Application MUST be installed on your laptop or mobile device in order to "JOIN" a meeting directly. If the application is not installed, please follow the link to install it. The Virtual Run Client application will not allow you to join directly.

Install VIA

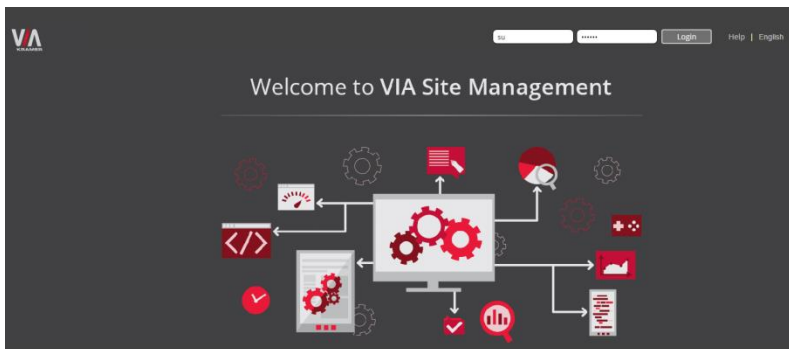
### Welcome to VIA

Select the room you wish to join.

Gateway Name  Group

Gateway Name	Group Name	Join	Status
1001	WOWision india Pvt Ltd	-	OFF
1002	VIA	-	OFF
123	Kramer US	-	OFF
2001	Kramer India		ON
3001	Collab8	-	OFF
serfaaf	VIA	-	OFF

3. 管理パートにアクセスするには、ページの右上にある管理者ログインをクリックします：



4. 管理者のユーザー名とパスワードを入力します。

デフォルトユーザー: **su**

デフォルトのパスワード: **supass**

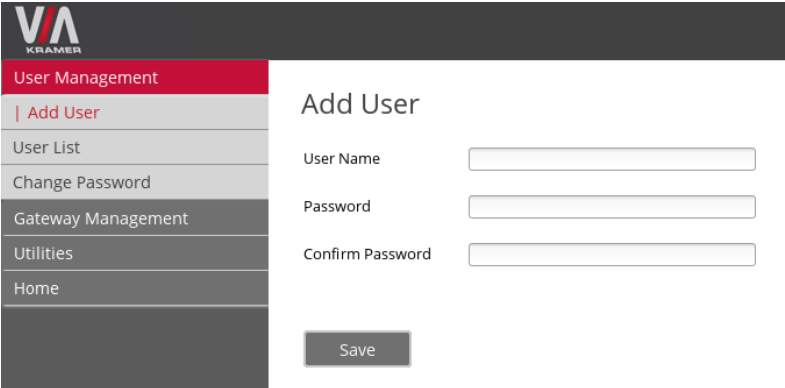
5. **Login**をクリックします

## 3 User Management (ユーザー管理)

ユーザー管理は、VIA Web管理者がサーバーを管理するために余分なユーザーを作成、編集、削除するのに役立ちます。

### 3.1 Add User (ユーザーの追加)

1. **User Management** → **Add User** をクリックします
2. 「ユーザー名」フィールドにユーザー名を入力します。このフィールドの横のテキストは、入力されたユーザー名が使用可能かどうかを通知します。
3. 「パスワード」フィールドにパスワードを入力します。
4. 「Confirm Password」フィールドに同じパスワードを入力します。
5. **Save**をクリックします



The screenshot shows the VIA Kramer web interface. On the left is a navigation menu with the following items: User Management (highlighted in red), | Add User (in red), User List, Change Password, Gateway Management, Utilities, and Home. The main content area is titled 'Add User' and contains three input fields: 'User Name', 'Password', and 'Confirm Password'. Below these fields is a 'Save' button.

### 3.2 User List (ユーザーリスト)

1. **User Management** → **User List** をクリックします

S. No.	Username	User Role	Edit	Delete
1	Rupali	Administrator		
2	su	Administrator		-
3	Sumit	Administrator		

- このリストからユーザーを削除するには をクリックします。
- ユーザーのパスワードと役割を変更するには をクリックします。
- “Edit” でユーザー名を変更することはできません。  
注: デフォルトユーザー "su" は削除できません。

### 3.3 Change Password (パスワード変更)

- User Management → Change Password をクリックしてください

- Old Password** – 変更前の現在のパスワードを入力してください
- New Password** – 新しいパスワードを入力してください
- Confirm Password** – もう一度新しいパスワードを入力してください
- 設定を保存するには、Updateをクリックします  
この変更は、次のユーザーログイン時に有効になります



## 4 Gateway Management (VIAの管理)

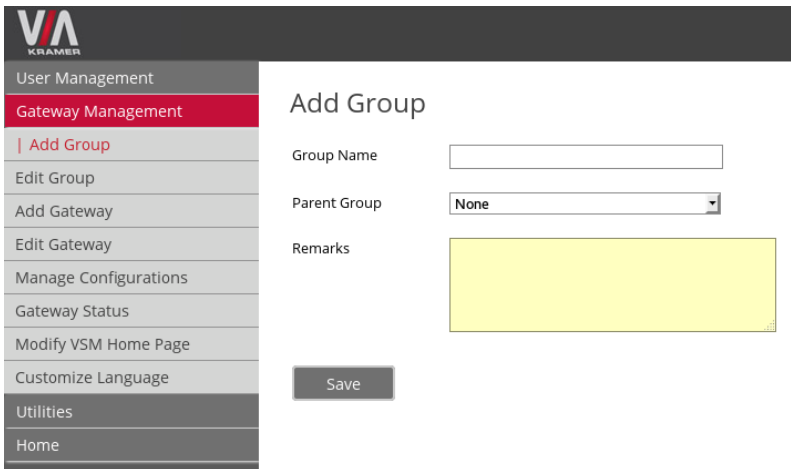
注記: "ゲートウェイ"はVIA本体を指します

ゲートウェイ管理は、すべてのゲートウェイに対して一律の変更を行うのに役立ちます。選択したグループに新しいゲートウェイを追加する以外に、ゲートウェイのグループを作成、編集、削除することができます。

### 4.1 Add Group (グループの追加)

ゲートウェイをグループ化して、変更を同時にすべてに反映させることができます。作成されたグループに対して階層を定義することもできます。

#### 1. Gateway Management → Add Groupをクリックします



The screenshot shows the VIA Gateway Management web interface. On the left is a navigation menu with the following items: User Management, Gateway Management (highlighted in red), Add Group (highlighted with a red bar), Edit Group, Add Gateway, Edit Gateway, Manage Configurations, Gateway Status, Modify VSM Home Page, Customize Language, Utilities, and Home. The main content area is titled 'Add Group' and contains the following form fields: 'Group Name' (text input), 'Parent Group' (dropdown menu with 'None' selected), and 'Remarks' (text area). A 'Save' button is located at the bottom of the form.

#### 2. Group Name (グループ名)を入力します

#### 3. Parent Group (親グループ)を選択します。

作成するグループが階層内で最も高い場合は、Noneを選択します。

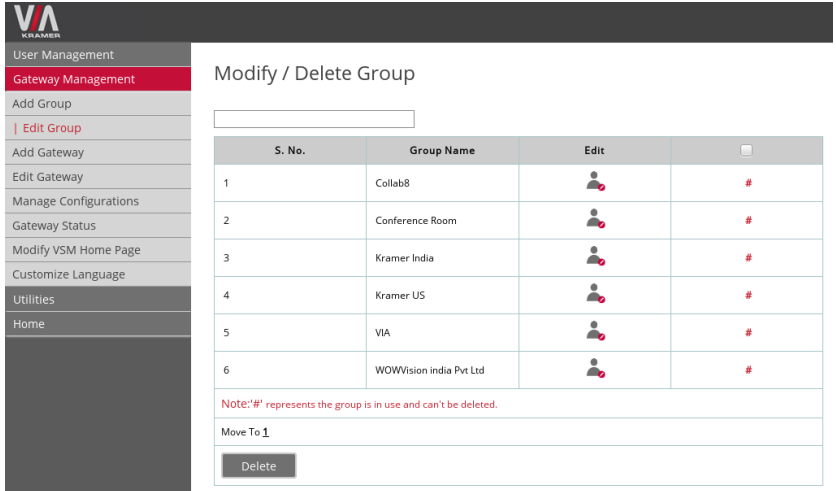
#### 4. Remarksにグループの説明またはコメントを入力します。

#### 5. Save (保存)をクリックします。

## 4.2 Edit Group (グループの編集)

このセクションのグループの変更と削除:

### 1. Gateway Management → Edit Group をクリックします




The screenshot shows the VIA Site Management Server interface. On the left is a navigation menu with options like 'User Management', 'Gateway Management', 'Add Group', 'Edit Group', 'Add Gateway', 'Edit Gateway', 'Manage Configurations', 'Gateway Status', 'Modify VSM Home Page', 'Customize Language', 'Utilities', and 'Home'. The 'Edit Group' option is highlighted. The main content area is titled 'Modify / Delete Group' and contains a search input field. Below it is a table with columns: 'S. No.', 'Group Name', 'Edit', and a checkbox. The table lists six groups: Collab8, Conference Room, Kramer India, Kramer US, VIA, and WOWVision india Pvt Ltd. Each group has an 'Edit' icon (a person with a red plus sign) and a checkbox containing a '#' symbol. A note below the table states: 'Note: '#' represents the group is in use and can't be deleted.' At the bottom, there is a 'Move To 1' field and a 'Delete' button.

S. No.	Group Name	Edit	<input type="checkbox"/>
1	Collab8		#
2	Conference Room		#
3	Kramer India		#
4	Kramer US		#
5	VIA		#
6	WOWVision india Pvt Ltd		#

Note: '#' represents the group is in use and can't be deleted.

Move To 1

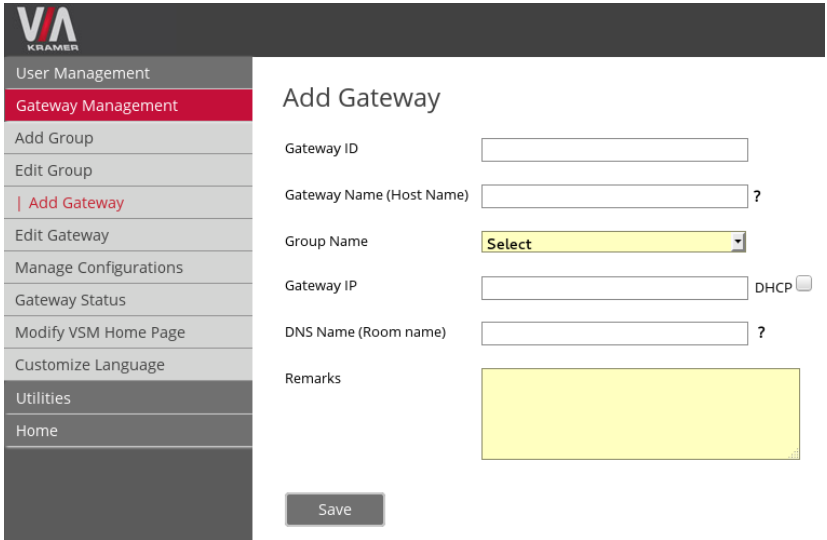
Delete

2. グループを編集するには、 をクリックしてください。  
“Add Group(グループの追加)” ページが現れます。
3. 空のグループにはチェックボックスがあります。グループを削除するには、これらのチェックボックスをオンにしてDeleteをクリックします。
4. ゲートウェイがグループに追加された場合、チェックボックスはポンド/ハッシュ記号 (#) に置き換えられ、これらのグループは編集および削除できないことを示します。

## 4.3 Add Gateway (ゲートウェイの追加)

この機能により、以前作成したグループにVIA Collage、Campus、Connect PRO、VIA GOユニットを追加することができます。次の手順を実行する前に、VSMとゲートウェイが同じネットワーク上にあることを確認してください。

### 1. Gateway Management → Add Gatewayをクリックしてください



The screenshot shows the VIA Site Management Server interface. On the left is a navigation menu with the following items: User Management, Gateway Management (highlighted in red), Add Group, Edit Group, | Add Gateway (highlighted in red), Edit Gateway, Manage Configurations, Gateway Status, Modify VSM Home Page, Customize Language, Utilities, and Home. The main content area is titled 'Add Gateway' and contains the following fields: Gateway ID (text input), Gateway Name (Host Name) (text input with a question mark), Group Name (dropdown menu with 'Select' selected), Gateway IP (text input with a DHCP checkbox), DNS Name (Room name) (text input with a question mark), and Remarks (text area). A 'Save' button is located at the bottom of the form.

2. ID 1 (ゲートウェイID 1)とName (名前)を入力します。
3. ドロップダウンからGroup Name (グループ名)を選択します。
4. 追加されたゲートウェイに動的IPがある場合は、ゲートウェイIPを入力するか、またはDHCPチェックボックスをオンにします。
5. グループのRemarks (説明)を入力します。
6. ゲートウェイIDは数値で、ゲートウェイ固有のものでなければなりません。

## 4.4 Edit Gateway (ゲートウェイの編集)

Modify / Delete Gateway

Filter by Gateway Name/IP/Group\*  Select  Search

S. No.	Gateway Name	Model	DNS Name	Gateway IP	Group Name	Status	Setting	Edit
1	1001 (D: 1001)	Collage	andaa	DHCP	WOWision inda Pvt Ltd	OFF		
2	1002 (D: 1002)	Via Go		192.168.100.230 *	VIA	OFF		
3	123 (D: 123)	Via Go	112.aowision.in	DHCP	Kramer US	OFF		
4	2001 (D: 2001)	Connect Pro	Testing.wowisioncomsasi@jksdfjksdfjksdfjksdfkksdfkksd.com	192.168.0.109 # (FCAA146E:608E)	Kramer India	OFF		
5	3001 (D: 3001)	Campus		DHCP	VIA	ON		

Gateway IP (ゲートウェイのIP)列には、各ゲートウェイのIPが表示されます。

\*はゲートウェイに動的IPがあり、#はゲートウェイIPがVIA Site Management Serverに登録されているものと一致しないことを意味します。

Status(ステータス)列には、表示されているゲートウェイがオンかオフを示します。

- をクリックすると、それぞれのゲートウェイの設定が開きます。
- をクリックしてゲートウェイの追加ページを開き、対応するゲートウェイを編集します。
- 各ゲートウェイのチェックボックスをオンにし、Delete(削除)をクリックするとゲートウェイは削除されます。

## 4.5 Manage Configurations (設定の管理)

Manage Configurations

Gateway Filter Engine

Gateway Name:

Power Status:  ON  OFF  None

CPU Usage:  Normal  Moderate  High  None

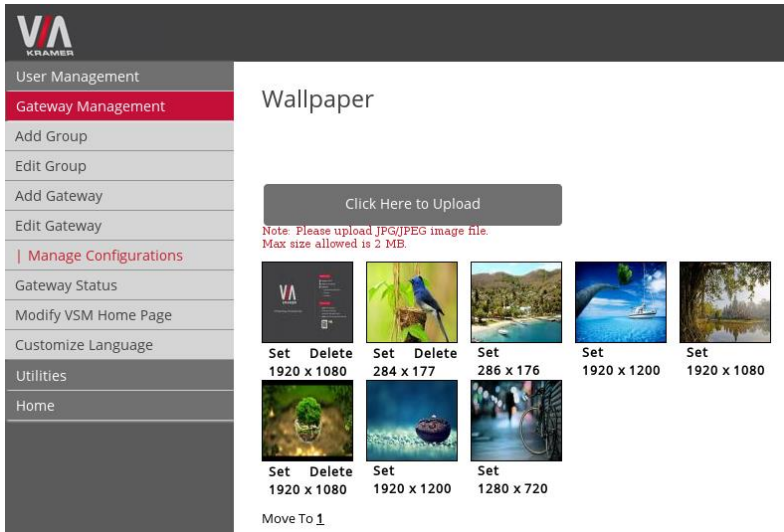
Storage Status:  Normal  Moderate  High  None

Gateway Name	Group Name	Power Status	Model	Firmware Version	Wallpaper	Configuration	Authentication	Gateway Features	Client Features	Mobile Features	Last Activity
1001	WOWision inda Pvt Ltd		Collage								2016-09-12 16:21 PM
2001	Kramer India		Connect Pro	2.0.016.788							2016-09-12 14:41 PM
Linux129	Kramer India		Connect Pro	2.0.016.788							2016-09-12 16:03 PM

Note: # The IP address does not match the one defined by VIA Site Management.

1. 左ペインで、すべてのゲートウェイとその設定を右からリストするグループを選択します。  
アイコンとその説明については、Gateway Status を参照
2. 右側の設定は、選択されたゲートウェイ(例えば、VIA CollageとVIA Connect PRO)が選択されている場合、両方に共通の設定のみが使用可能です。

#### 4.5.1 Wallpaper Settings (背景の設定)



1. サムネイルから以前にアップロードした画像を選択します。
2. 新しい背景を適用するには、**Click Here to Upload**をクリックしてアップロードします。
3. 場所に移動し、背景を選択します。
4. 適用された画像は、ここをクリックしてアップロードボタンの上に表示されます。

#### 4.5.2 Configuration (設定)

次の設定を決定し、選択したゲートウェイのグループにプッシュできます。

## Configuration

### Configuration

Activate System Log	<input checked="" type="checkbox"/>	?
Activate Media Mode	<input type="checkbox"/>	?
Quick Client Access	<input checked="" type="checkbox"/>	?
VIA Minimized Menu Icon on Gateway - Always on Top	<input type="checkbox"/>	?
Do Not Disturb	<input checked="" type="checkbox"/>	?
Third Party App Shortcut	<input checked="" type="checkbox"/>	?

**DO NOT START HDMI INPUT ON STARTUP** – このボックスにチェックマークを付けると、HDMIポートからの入力がゲートウェイで自動的に表示されません。

VIA Connect PRO と VIA GO には、この機能はありません

**ACTIVATE PIP MODE** – HDMI入力デバイス (DIP-20、メディアプレーヤーなど) の出力は、VIAのPIPとして表示されます。このオプションをオフにすると、出力は全画面表示になります。

VIA Connect PRO と VIA GO には、この機能はありません

**RESET PIP POSITION** – PIPの位置またはサイズが変更された場合、デフォルトのPIP位置がリセットされます。

VIA Connect PRO と VIA GO には、この機能はありません

**ACTIVATE SYSTEM LOG** – クライアントまたはゲートウェイによるすべてのシステムアクティビティは、システムログを生成します。

**ACTIVATE MEDIA MODE** – 複数のディスプレイがVIAに接続されている場合、第1ディスプレイはマルチメディアファイルを再生するために設定されています。プレゼンテーションは第2ディスプレイで継続されます。

VIA Connect PRO と VIA GO には、この機能はありません

**ENABLE QUICK CLIENT ACCESS** – フローティングアイコンを有効にします。  
このアイコンをクリックすると、ほかのすべてのウィンドウの上にクライアントが開きます。

**DO NOT DISTURB** – クライアントアプリケーションでDND機能を有効にすると、  
プレゼンテーションを参加者から中断することなく続きます。

#### **FACILITY TO ACTIVATE / DEACTIVATE CHAT BY MODERATOR** –

VIA本体アプリケーションインターフェイスと司会者のクライアントアプリケーションで  
チャットのチェックボックスを有効にします。チャットのチェックボックスは、参加者間の  
チャットを許可またはブロックします。

VIA GO には、この機能はありません

### 4.5.2.1 Display Layout (ディスプレイレイアウト)

#### Display Layout

Display Layout Dynamic Layout View ?

Auto-Hide Thumbnails  ?

---

**DISPLAY LAYOUT** – 表示サムネイルは、左、右、下に配置することも、ダイナミック  
レイアウトに設定することもできます。

サムネイル表示では、次に誰かが表示するまで、現在の表示は全画面表示されます。  
新しい表示が常に全画面表示され、それまでの全画面表示画面は順にサムネイルで  
並んで表示されます。

**DEACTIVATE AUTO-HIDE THUMBNAI**L – 表示サムネイルが自動的に隠れるのを  
止めます。

VIA Connect PRO と VIA GO には、この機能はありません

### 4.5.2.2 QR コード

#### QR Code

Enable QR code	<input checked="" type="checkbox"/>	?
By pass room code	<input checked="" type="checkbox"/>	?
Keep QR code always on top	<input type="checkbox"/>	

---




**ENABLE QR CODE** – QRコードをスキャンしてモバイルアプリケーションを接続するためのゲートウェイのメインディスプレイ上にQRコードイメージを生成します。

**BYPASS ROOM CODE** – QRコードをスキャンしてサイレントログインとするか、またはルームコードを入力する必要があるかどうかを設定します。

**KEEP QR CODE ALWAYS ON TOP** – すべてのウィンドウおよび画面表示の上にQRコードを配置します。

### 4.5.2.3 ルームコード、ルーム名の設定

#### Room Code, Room Name Settings

Show Room Name on wallpaper		<input checked="" type="checkbox"/>
saumya		<input type="checkbox"/>
Always show on wallpaper		<input checked="" type="checkbox"/>
Room Code Refresh Time(Minutes)	<input type="text" value="30"/>	
Show Date Time on wallpaper		<input checked="" type="checkbox"/>
24 hours format		<input checked="" type="checkbox"/>
Show Room Name/Code on second Display also(Dual Display Only)		<input type="checkbox"/>

Note:Room Name/Code will be shown only if they are active

---



**SHOW ROOM NAME ON WALLPAPER** – メイン画面の背景にルーム名を表示します。既定値は、ネットワークでローカルDNSサービスが実行されている場合にDNS名に変更できるIPアドレスです。ルーム名を変更するには、それを定義して、VIAユニットの適用と再起動をクリックします。

**ACTIVATE ROOM CODE** – セッションに参加するために必要なセキュリティコードを有効にします。無効にすると、ルーム名を知っている人は誰でも進行中のセッションに参加できます。

**ALWAYS SHOW ON WALLPAPER** – ルームコードが有効になっている場合、この機能はルーム名の下メインスクリーンの背景に常時表示されます。そうしないと、ルームコードはクライアントのログイン時に10秒間だけ点滅します。

**ROOM CODE REFRESH TIME (MINUTES)** – ルームコードのリフレッシュ時間を変更します。この定義された時間が経過した後、30分(デフォルト)後に変更されるように設定されているルームコードは新しい値をとります。リフレッシュ時間は3分から60分まで設定できます。

**SHOW DATE TIME ON WALLPAPER** – 現在の日付と時刻がVIAの背景に表示されます。24時間のチェックボックスを使用すると、時間をAP/PM形式又は24時間形式で表示できます。

**SHOW ROOM NAME/CODE ON SECOND DISPLAY ALSO (DUAL DISPLAY ONLY)** – VIAユニットに2台のディスプレイが接続されている場合は、ルーム名とルームコードを2台目のディスプレイに表示するには、このオプションを有効にする必要があります。黒いボックスは、ユーザーがVIAの背景に表示されるようにテキストの色を変更することを可能にします。VIA Connect PRO と VIA GO には、この機能はありません

#### 4.5.2.4 iOS ミラー

ミラーリングにより、VIAゲートウェイはiOS(iPhone、iPadまたはiPod)およびMAC画面をメイン画面にミラーリング投影できます。

**MIRROR NAME** – iOS Airplayに表示される名前

**MAX. NO. OF MIRRORS** – VIAゲートウェイにミラーリングできるiOSデバイスとMACデバイスの数を制限します。

#### 4.5.2.5 オートパワーオフ時刻設定

有効化するにはチェックボックスをクリックし、ドロップダウンから時間を選択します。  
VIAゲートウェイは、指定された時刻にシャットダウンします。

#### 4.5.2.6 言語

言語はゲートウェイインターフェイスの言語を設定します。利用できるオプションは、中国語、英語、ドイツ語、日本語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語です。

#### 4.5.2.7 Web Interfaceの日付と時刻の形式

ログのタイムスタンプが表示される形式を設定します。

### 4.5.3 認証

認証は、システムへの承認されたアクセスと、ユーザーの権限(参加者または司会者)を設定します。モデレーターモードでは、参加者がVIAのメインディスプレイに表示する前にモデレーターモードを有効にするには、アクティブプレゼンテーションモードのチェックボックスをオンにします。モデレーターモードには次の3種類があります。

- データベース
- アクティブディレクトリ
- ベーシック

#### 4.5.3.1 データベース

モデレーターモードを有効にし、データベースを選択します。このモードがアクティブになると、登録されたユーザーだけがログインできます。

### 4.5.3.2 アクティブディレクトリ

VIAは組織のActive Directoryからユーザーを認証します。

The screenshot shows the VIA Gateway Management interface. The sidebar on the left contains the following menu items: User Management, Gateway Management (highlighted), Add Group, Edit Group, Add Gateway, Edit Gateway, | Manage Configurations, Gateway Status, Modify VSM Home Page, Customize Language, Utilities, and Home. The main content area is titled 'Authentication' and contains the following configuration options:

- Activate Moderator Mode
- Authentication Mode:
  - Database Based
  - Active Directory
  - Basic
- Moderator can enable / disable Chat feature during a session  ?
- Active Directory Settings:
  - Active Directory Domain:
  - Group Based  OU Based
  - VIA Group/OU:  Active Directory Group/OU:
  - Moderator:
  - Participant:
  - Apply button

1. 組織のActive Directory®ドメイン名を入力します。
2. 権限をグループベースまたは組織単位 (OU) ベースで指定するかどうかを選択します。
3. 参加者としてグループまたはOU名を入力し、モデレータとして別のグループまたはOUを入力します。
4. これで、ユーザーはActiveDirectory®資格情報を使用してクライアントアプリケーションにログインできます。

VIAは、司会者または参加者として入力されたOUまたはグループ名が正しいかどうかをチェックしません。

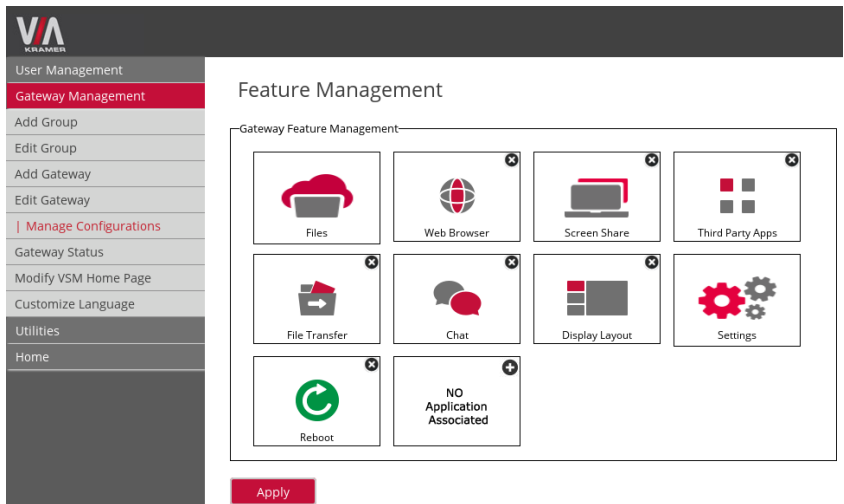
タイプミスがあると、ユーザーはクライアントアプリケーションにログインできません。

### 4.5.3.3 ベーシック

ユーザーは、データベースまたはアクティブディレクトリで認証されません。ルーム名、ルームコード、パスワードを知っている人は誰でも、モデレーターとしてVIAクライアントにログインできます。司会者の権利は、VIAユーザーからパスワードを知っている別のユーザーにリアルタイムで転送することができます。前提条件として、ユニットにパスワードを設定します。

### 4.5.4 ゲートウェイ機能

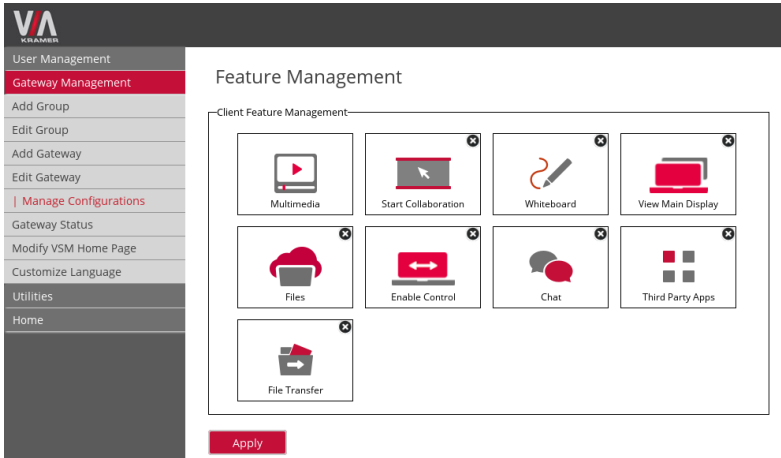
Web管理者は、VIA管理者ユーザーが使用できる機能を決定できます。





1. をクリックすると機能を無効にできます。
2. リセットボタンは、無効にしたすべての機能を復元できます。
3. をクリックすると機能を復元することができます。

### 4.5.5 クライアント機能



Web管理者は、VIAで Windows®およびMAC®クライアントで使用できる機能を決定できます。



1.  をクリックすると機能を無効にできます。
2. リセットボタンは、無効にしたすべての機能を復元できます。
3.  をクリックすると機能を復元することができます。

#### 4.5.6 モバイル機能

Web管理者は、Android®、iOS®、Windows PhoneなどのVIAモバイルクライアントで使用可能な機能を設定できます。

1.  をクリックすると機能を無効にできます。
2. リセットボタンは、無効にしたすべての機能を復元できます。
3.  をクリックすると機能を復元することができます。

#### 4.5.7 ファームウェア アップデート







これにより、VIAが最新のリリースに更新されます。






1. "アップロードするファームウェアファイルを選択"をクリックします。
2. "アップロード"をクリックします。

このプロセスが成功するには、ログインしているすべてのユーザーがログアウトする必要があります。

## 4.6 ゲートウェイ ステータス

アイコンとその説明を以下に示します：

アイコン	説明
	ゲートウェイの電源が ON
	ゲートウェイの電源が OFF
	ゲートウェイのストレージに十分なスペースがある (使用量が50%以下)
	ゲートウェイのストレージが一杯です (使用量が 51% ~ 70%)
	ゲートウェイのストレージが不足しています (使用量が71%以上)
	この設定は、VIA Site Management Serverによって管理されます

Icon	Description
	この設定はゲートウェイで構成されています
	VSMにはまだそれぞれのゲートウェイに適用されていない保留中の変更がいくつかあります
	CPU使用率は十分に制限内 (<50%) です
	CPU使用率が定義された限界に近づいています (51%から80%の間)
	CPU使用率が高い (> 81%)

## 4.7 ホームページの変更

ホームページは、組織のブランドポリシー（ロゴ、場所の名など）を反映するように変更することができます。

User Management
<b>Gateway Management</b>
Add Group
Edit Group
Add Gateway
Edit Gateway
Manage Configurations
Gateway Status
<b>Modify VSM Home Page</b>
Customize Language
Utilities
Home

## Modify VSM Home Page



Upload Logo

Note: Logo dimensions must be 160 x 47px.  
Please upload JPG/JPEG, GIF and PNG image file.  
Max size allowed is 2 MB.

```
HTML
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
<title>{{title}}</title>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=iso-8859-1">
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
</head>
<style>
{literal}
.csspaddingTop {padding-top:20px;}
.styleheadings {color: #52021; font-family: 'Open Sans',
sans-serif; font-size:14px; font-weight:bold;}
.style14 {color:#ffffff; font-family: 'Open Sans', sans-serif;
font-size:12px;}
.nypaging{ color:#000000; font-weight:bold; font-family: 'Open
Sans', sans-serif;}
.blackPaging {color: #000000; font-family: 'Open Sans', sans-serif;
font-size: 12px;}
.column {float:left;width: 25%;}
.scrollToTop{text-decoration: none;}
.defaultSearchBox {padding: 0;height: 20px;width:145px;position:
relative;left: 0;outline: none;border: 1px solid #ccc;border-color:
rgba(0,0,0, .45);background-color: white;font-size: 12px;}
table.gridtable {font-family: 'Open Sans', sans-serif;
font-size:12px; color:#000000; border-width: 1px; border-color: #666666;
border-collapse: collapse; width:1100px;}
table.gridtable th {background-color:#CCCCCC; border-width:
1px; padding: 8px; border-style: solid; border-color: #9c6c9;}
table.gridtable tr {background-color:#ffffff;}
table.gridtable td {border-width: 1px; padding: 8px;border-style:
solid;border-color: #9c6c9;}
.newBtnClass{background-color:#414142; color:#FFFFFF;font-size:14px;
border-top-left-radius: 4px; border-top-right-radius: 4px; border-bottom-left-radius:
4px; border-bottom-right-radius: 4px; border:#c8c8c 2px solid; font-family: 'Open
Sans', sans-serif; -webkit-text-stroke: #c8c8c; cursor:pointer; width:200px;
height:32px;}
.alignment {text-align:right;}
.logoCss{ width:150px; height:120px;}
.showHideLogo{ display:none;}
.column {float:left;width: 100%;}
.style14 {color:#ffffff; font-family: 'Open Sans', sans-serif;
font-size:12px;}

```

Update Preview Reset To Default

## 4.8 Customize Language (言語のカスタマイズ)

VIA Site Management Serverのテキストは、製品の理解を深めて使い易くするために変更することができます。変更を適用する元の言語と変更する単語を選択し、新しい翻訳または頭字語を選択して保存します。

この単語/文は、VSMインターフェイスで発生するたびに変更されます。



## Customize Language

Language

Original Word

Acronym Word

Save

S. No.	Original Word	Acronym Word	Language	Edit
1	24 hours format	24小时格式	chi	
2	Acronym Word		chi	
3	Action Taken	采取的行动	chi	
4	Activate	启用	chi	

## 5 Utilities (ユーティリティ)

以下は、ユーザが利用できるユーティリティで構成されています。

### 5.1 VIA Activity Logs (ゲートウェイ動作ログ)

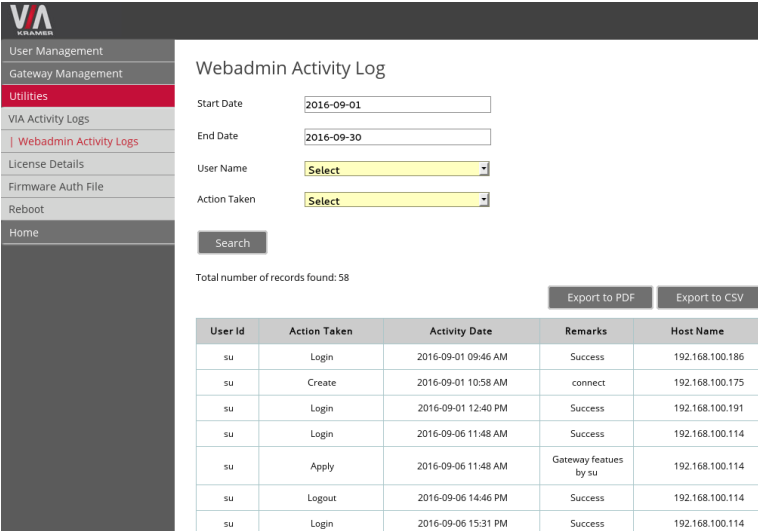
VIAアクティビティログには、VIA上のすべてのユーザのアクティビティが表示されます。

User Name	Activity Date Time	Remarks
su	2016-09-01 09:49 AM	LoggedIn
saumya	2016-09-01 10:00 AM	LoggedIn
viaadmin	2016-09-01 10:01 AM	WhiteBoardStop
viaadmin	2016-09-01 10:01 AM	WhiteBoardStop
user	2016-09-01 10:01 AM	LoggedIn

1. ログイン (2章のログイン方法を参照)
2. **Utilities** → **Gateway activity log** をクリックします
3. Start date (開始日) を選択します
4. End date (終了日) を選択します
5. ユーザードロップダウンからユーザーを選択します (選択しなくても可)
6. **Search** をクリックします
7. ログをPDFでエクスポートするには**Export to PDF** をクリックします
8. ログをCSVでエクスポートするには**Export to CSV** をクリックします

## 5.2 Webadmin Activity Log (Webadmin 動作ログ)

WebAdminアクティビティログには、このVIA上のWeb管理者のログが表示されます。

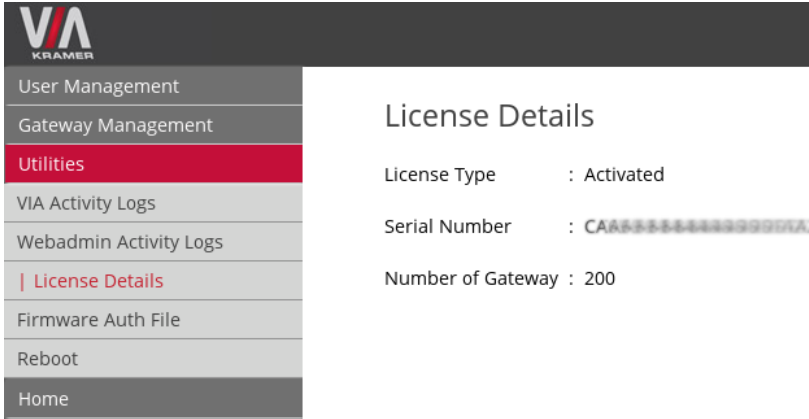


User Id	Action Taken	Activity Date	Remarks	Host Name
su	Login	2016-09-01 09:46 AM	Success	192.168.100.186
su	Create	2016-09-01 10:58 AM	connect	192.168.100.175
su	Login	2016-09-01 12:40 PM	Success	192.168.100.191
su	Login	2016-09-06 11:48 AM	Success	192.168.100.114
su	Apply	2016-09-06 11:48 AM	Gateway features by su	192.168.100.114
su	Logout	2016-09-06 14:46 PM	Success	192.168.100.114
su	Login	2016-09-06 15:31 PM	Success	192.168.100.114

1. ログイン (2章のログイン方法を参照)
2. **Utilities** → **Webadmin activity log** をクリックします
3. Start date (開始日)を選択します
4. End date (終了日)を選択します
5. ユーザードロップダウンからWebadminを選択します (選択しなくても可)
6. Action Taken (実施操作) からAction typeを選択します (選択しなくても可)
7. **Search** をクリックします
8. ログをPDFでエクスポートするには**Export to PDF** をクリックします
9. ログをCSVでエクスポートするには**Export to CSV** をクリックします

## 5.3 Upload License (ライセンスのアップロード)

このページは、VIA Web Administratorがライセンスファイルのステータスを確認するのに役立ちます。



The screenshot shows the VIA Web Administrator interface. On the left is a navigation menu with the following items: User Management, Gateway Management, Utilities (highlighted in red), VIA Activity Logs, Webadmin Activity Logs, License Details (with a red vertical bar on the left), Firmware Auth File, Reboot, and Home. The main content area is titled "License Details" and displays the following information:

License Type	: Activated
Serial Number	: CA6655-5544444444444444
Number of Gateway	: 200

VSMライセンスは、最大3つのVIAデバイスの管理までは無料です。

より多くのデバイスを管理可能なライセンスを申請するには、以下の手順を実行します。

1. デスクトップ上のVSM Licenseアプリケーションアイコンをクリックします：



2. 現在の評価ライセンスの詳細がウィンドウに表示されます。

3. 4つ以上のデバイスのライセンスを申請するには、Unlock applicationをクリックし、サイトコードとMID番号をメモします。  
VSMの注文書と一緒にKramerセールス担当者にお送りください。
4. “Activation Code” と “Serial Number” に入力したアクティベーションコードとシリアル番号が表示されます。

## 5.4 Firmware Auth File (ファームウェア認証ファイル)

更新を受け取ることを許可されたゲートウェイを定義するには、認証ファイルが必要です。ソフトウェア保証契約に基づくユニットのみがアップデートを受け取ります。ファームウェアがアップロードされると、ファームウェアはゲートウェイに適用される前にこのファイルで内部的に認証されます。

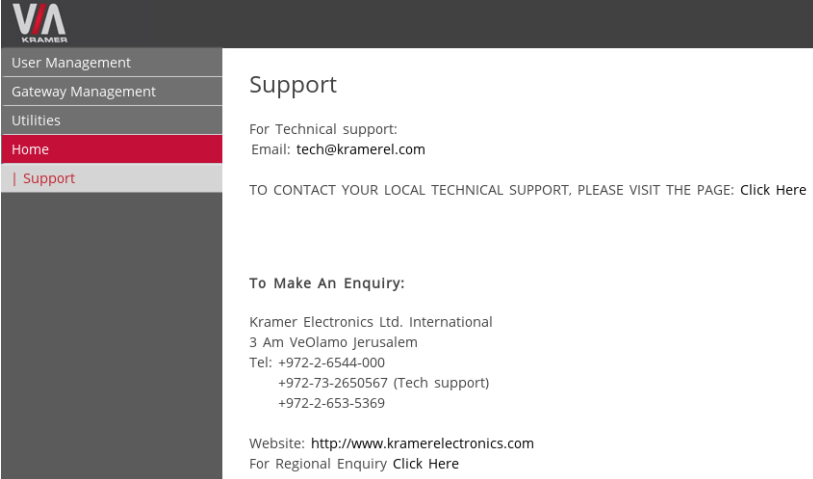
認証ファイルを取得するには、VIAユニットをKramer VIA登録ポータルに登録します。  
VIA Firmware Version2.2.1017.918にアップデートすると、以降のアップデートには  
認証ファイルが不要となります。

## 5.5 Reboot(再起動)

**VIA Site Management Serverを再起動してください。**

## 6 Home (ホーム)

ホーム画面には、Kramer Electronicsの連絡先情報が記載されています。



**VA**  
KRAMER

User Management  
Gateway Management  
Utilities  
**Home**  
| Support

### Support

For Technical support:  
Email: [tech@kramerel.com](mailto:tech@kramerel.com)

TO CONTACT YOUR LOCAL TECHNICAL SUPPORT, PLEASE VISIT THE PAGE: [Click Here](#)

**To Make An Enquiry:**

Kramer Electronics Ltd. International  
3 Am VeOlamo Jerusalem  
Tel: +972-2-6544-000  
+972-73-2650567 (Tech support)  
+972-2-653-5369

Website: <http://www.kramerelectronics.com>  
[For Regional Enquiry Click Here](#)

## 7 VIA Gateway Configuration (VIAの設定)

VIAサイト管理ソフトウェアから管理するには、VIAゲートウェイにいくつかの変更を加える必要があります。

### 7.1 VIA Site Management の設定

**VIA Site Management**

All From VIA Site Management     All From Gateway

VIA Site Management—

VIA Server IP  ?

Gateway ID  ?

?

Wallpaper Settings—

From VIA Site Management     From Gateway

Configuration Settings—

From VIA Site Management     From Gateway

Authentication Settings—

From VIA Site Management     From Gateway

Gateway Features Settings—

From VIA Site Management     From Gateway

Client Features Settings—

From VIA Site Management     From Gateway

Mobile Features Settings—

From VIA Site Management     From Gateway

Note: This will take approximately 30 minutes - 1 hour to get all the settings from HQ Server.

注記: 以下の手順を開始する前に、追加するゲートウェイとVIAユニットが追加される Site Management Serverが同じネットワーク上にあることを確認してください。



1. PC / MacラップトップをVIAユニットと同じネットワークに接続します。
2. ブラウザを開き、追加するVIAユニットのIPアドレスを入力します。
3. Web管理者の資格情報を使用したログイン：
  - デフォルトユーザー: **su**
  - デフォルトパスワード: **supass**
4. VIA Management をクリックします
5. VIA Site Management をクリックします
6. 開いているページ：
  - VIAサイト管理ソフトウェアIPを入力してください
  - ゲートウェイIDを入力します (次のセクションを参照)
  - 変更を有効にするには **Validate** と **Save** をクリックします  
(VIAデバイスは検証中にVSMに接続できます)
  - **Save** をクリックして、VSMの前に検証なしで変更を保存します  
**注: すぐに検証は行われないので、IDの重複など、この段階で入力されたエラーは、後の段階で手動で修正する必要があります**
  - 変更を有効にするには、**Reboot** をクリックしてユニットを再起動します
7. “From VIA Site Management”を選択してVSMサーバから設定をダウンロードするか、“From Gateway” を選択してローカル設定を維持します  
たとえば、異なる背景を使用する10の部屋のうち2つがあります。ゲートウェイから選択できます。

## 7.2 ゲートウェイ ID

ゲートウェイIDを入力します(ゲートウェイIDは固有の番号であれば任意の番号を使用でき、VIA Collage / Campus / Connect PRO およびGOユニットの識別に役立ちます)

以下は、ゲートウェイIDに関する注目すべき点です。

- ゲートウェイIDとして許容されるのは数字のみです。最初の数字は "0" にできません。
- ゲートウェイIDは、Collage/Campus/Connect PRO/GOに固有のものでなければなりません。
- ゲートウェイIDは、ユニットのIPアドレス、MACアドレス、またはシリアル番号とは関係ありません。
- これらの数字はユニットのIDには何の影響も及ぼさず、その逆もありません。

# KRAMER



P/N: 2900-300496



Rev: 2



## SAFETY WARNING

Disconnect the unit from the power supply before opening and servicing

For the latest information on our products and a list of Kramer distributors, visit our Web site to find updates to this user manual.

We welcome your questions, comments, and feedback.

[www.kramerAV.com](http://www.kramerAV.com)  
[info@kramerel.com](mailto:info@kramerel.com)